

山陽小野田市放課後児童クラブ運営業務委託に係るプロポーザル審査について

1 趣旨

市で実施している放課後児童健全育成事業は、就労等により保護者が昼間家庭にいない児童の健全な育成を図ることを目的としており、常に保育の質の向上と運営の安定化を図らなければならないものです。

このため本事業を適切に遂行するためには、児童の健全育成等の分野において優れた実績と専門知識を有する事業者を選定する必要があります。

本事業の業務委託については、実績のある事業者から幅広く提案を求めることが有益であることから、業務内容等をあらかじめ公示した上で提案者を募り、その中から最も適切と認められる契約の相手方を特定する公募型プロポーザル方式による事業者選定を行いました。

2 選定方法

公募型プロポーザル方式

3 最高得点者

シダックス大新東ヒューマンサービス株式会社中国支店

4 プロポーザルの経緯

第1回審査委員会	令和7年 9月26日
公募開始	令和7年10月 1日
参加意向申出書の提出期限	令和7年10月15日
企画提案書の提出期限	令和7年11月12日
第2回審査委員会	令和7年11月18日
受託候補者の特定	令和7年11月25日

5 プロポーザル参加事業者

2者

6 審査方法

各審査員が審査基準表の審査項目ごとに3段階又は5段階で採点する方式としました。

審査員1人当たり、1提案者に対して合計150点の配点とし、審査員の採点の合計値の最上位の者を受託候補者に選定することとしました。

なお、候補者として特定されるためには、各審査員の評価点数の平均値が75点以上あることを必要としました。